

平成23年度事業仕分けを受けた各事業の検討状況〔概要〕

(千円)

事業番号	事業名	担当部局 (担当所属)	事業仕分け 結果	検討方向	今後の進め方 (今後の方針, 今後の取組予定)	H 2 3 当初 予算	H 2 4 当初 予算
1	平和公園墓園管理 事業	市民政策部 市民やすらぎ課	市実施 (要改善)	市実施 (改善)	今後予定されている平和公園墓園の整備に係る新規貸出区画の使用料等の算定に当たっては、仕分け結果を踏まえ、整備に要した費用を算定基礎とする従前からの算定方法に基づき算定するとともに、市営墓地以外の墓地における使用料等の状況も勘案し、適正な料金設定を検討することにより、受益者負担の適正化に努める。 (前年度より除草・伐採業務について対象面積が増加するため、増額が見込まれる。)	16,071	17,425 (+1,354)
2	公金収納関連情報 サービス業務委託 事業	総務部 情報政策課	市実施 (要改善)	市実施 (改善)	本事業は、指定金融機関を相手方とした随意契約であり、契約更新時には、より安価で効率的な手法の導入についても協議を行い、契約単価の妥当性についても検証を行う。 (前年度より処理件数が増加するため、増額が見込まれる。)	22,165	23,696 (+1,531)
3	母子家庭児等福祉 金支給事業	健康福祉部 子ども未来局 子ども家庭課	不要	廃止	母子家庭児等福祉金については、事業仕分けの判定結果および意見を踏まえ検討した結果、子ども手当等の他の経済的支援策の充実で、母子家庭の経済的負担の軽減という所期の目的を達成していることと、給付事業から自立支援事業へと転換を図ることで平成23年度限りで廃止する。 今後については、ひとり親家庭の自立助長を図るため、ひとり親家庭への生活・就労等支援体制の整備をはじめ、ワークライフバランスの観点から、子育て支援に係る新規事業の実施または既存事業の拡充など、子どもを安心して育てることのできる環境づくりを目指す。	77,466	0 (-77,466)
4	公衆便所管理事業	環境部 環境総務課 環境施設対策室	再検討	市実施 (改善)	各公衆便所の利用実態や周辺の公共施設トイレ設置状況などを調査する。 また、市街地における公衆便所の不足に対応するため、市民トイレ(8か所)の活用を図っているが、公衆便所管理事業見直しの先行的な取組として、市民トイレ提供の謝礼金を廃止するとともに、市内全域を対象に、無償での市民トイレ制度の実施を検討する。 これらの調査や取組の結果を踏まえ、公衆便所管理事業の見直しを進める。	14,017	14,106 (+89)
5	松くい虫防除事業	産業経済部 農林水産課	市実施 (要改善)	市実施 (改善)	空中散布事業は、昭和49年から継続的に実施しているが、観光地である屋島や鬼無の松林では空中散布から薬剤の樹幹注入に手法を変更し防除を実施しているほか、下笠居等では被害木の伐倒駆除や立木除去などの防除方法を適切に使い分けて、松林の保全に努めている。 今後も、対象森林区域ごとに、現地調査を実施して松林の減少に応じて防除の実施を縮小する等、適正規模での防除を行い、松林の保全に努める。 (鬼無地区において4年前に行った樹幹注入の有効期限が切れることから、この地区で700本の樹幹注入を予定しているため、増額が見込まれる。)	13,475	15,182 (+1,707)

事業番号	事業名	担当部局 (担当所属)	事業仕分け 結果	検討方向	今後の進め方 (今後の方針, 今後の取組予定)	H 2 3 当初 予算	H 2 4 当初 予算
6	レンタサイクル事業	都市整備部 まちなか再生課	再検討	市実施 (改善)	<p>「コンパクトで持続可能なまちづくり」の実現に向け、「公共交通を機軸とした交通体系」へ転換するため、自転車を中心市街地の近距離交通手段として位置づけており、自転車を複数の人が相互利用できるレンタサイクル事業は継続実施すべきであると考えている。指摘のあったレンタサイクルの管理運営については、今年度から新システムを導入し、利用促進を図るとともに、ポートの一部無人化により経費削減を図ることとしており、今後も、事業の目的を確保しつつ収支のバランスも踏まえ、効率的な事業の運営に努める。</p> <p>平成24年度においては、利用促進・収入増を目指し、利用率の低い南部駐車場ポートを廃止し丸亀町ポートを新設することとしている。</p>	63,654	61,122 (-2,532)
7	消防水利整備事業	消防局 消防防災課	市実施 (要改善)	市実施 (改善)	<p>消防水利は、消防活動上必要不可欠であり、初動体制における時間短縮のためにも、消防水利の充足率向上に向けての整備は重要である。</p> <p>既整備地域においては、50年を経過した防火水槽が50基あり、老朽化した防火水槽の維持管理や代替の防火水槽の設置が必要であるため、今後も継続的に整備を進める。</p> <p>未整備地域においては、代替手段である、自然水利の有効活用について調査を行った上で、整備が必要な地域において計画的に設置を図る。</p> <p>24年度も引き続き未整備地域においては、自然水利を有効活用するように署所と調整を行うとともに、水利整備が必要な地域を対象に計画的に防火水槽や消火栓を設置する。</p>	37,529	29,400 (-8,129)
8	高松市民病院医事業務委託事業	病院局 医事課	市実施 (要改善)	市実施 (改善)	<p>医事業務の外部委託の実施に当たっては、適切な業務管理を行うことが可能な複数の事業者が入札に参加し、契約に際し競争原理が働き、適切な委託金額となる入札方法を検討する。</p> <p>また、診療記録の適切な管理や診療情報の分析・活用のためには、診療報酬制度を熟知した人材の確保が必要であることから、診療情報管理士などの専門職員を計画的に採用する。</p>	125,698	118,252 (-7,446)
9	上下水道局広報紙「みんなの水」発行事業	上下水道局 企業総務課	不要	市実施 (再検討)	<p>地方公営企業として事業運営の透明性を高め、より信頼性の高い事業経営を目指す上で、独自の広報紙は重要な役割を果たしており、発行は継続するが、事業仕分けの判定結果やお客さまアンケート調査の結果、上下水道事業経営懇談会委員の意見を踏まえ、平成24年度から発行回数を年5回から4回に、また、ページ数を6ページから4ページに減らした上で、発行方法を「広報たかまつ」の中に折り込むよう変更することで、事業費の大幅な縮減と効果的な情報提供を図る。</p>	15,576	4,208 (-11,368)
10	学校施設緑化事業	教育部 総務課	再検討	市実施 (改善)	<p>事業仕分けにおいて、実施校の広がりや芝生の維持管理の継続性を不安視する意見が多数あったことから、この事業をより一層広範囲に拡大するため、500㎡程度の部分的な芝生化も実施可能にするなど案件の見直しを行い、平成24年度は、運動場全体の芝生化を1校、500㎡程度の学校を1校実施する予定にしている。今後も必要な見直しを行いながら事業の推進に努める。</p>	14,746	14,478 (-268)